



低気圧の影響による係留船舶の 転覆・漂流 に 注意！！

発達した低気圧の影響により、東北地方の漁港等において、係留船舶の転覆・漂流の事故が多発しています。同種事故防止のため、最新の気象情報を常に入手し、早めの対策をとるよう、**所属船や利用者等への注意喚起**をお願いします。

ライフジャケット等
安全装備を着用し、**荒天前の
穏やかな気象**の時に以下
のポイントを実施しよう！



係留索の長さ調整ミスによる転覆

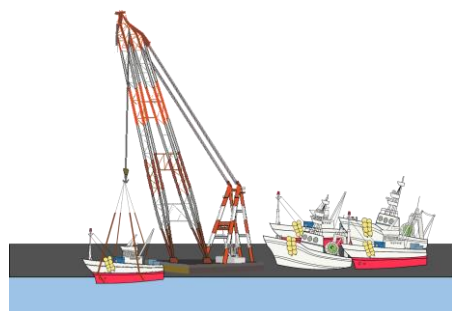


係留索破断による漂流

＼ 荒天時の係留船舶の事故を防止するためのポイント ／

① 安全な港へ回航又は陸揚げ

- ・可能であれば、安全な港への回航又は船舶を陸揚げし、固縛しましょう。

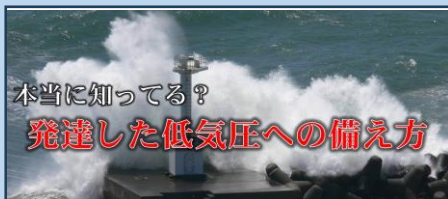


② 係留の強化

- ・係留索の摩耗・損傷状況を点検し、擦れあてを適切な位置に設置しましょう。
- ・索の本数を増やすなどの係留強化を行いましょ。
- ・高潮等による潮位変化を考慮して、係留索の長さを調整しましょう。
- ・増し索を設置する場合は、本索の長さと合わせましょう。



③ 防舷物設置・開口部閉鎖



荒天の影響で起こり得る事故と未然防止対策

を知っていただくため、YouTube動画を制作しました！
二次元コードから、ぜひご覧ください

